

# 学生による学習支援ボランティア・マニュアル(2019)

「子ども達の教育のために役立ちたい!」という熱い思いを持って、子ども達の教育活動を支援していただける生徒さん(以下「ボランティア」)を受け入れています。

ボランティアとして参加して頂けるのは、本校を卒業した高校生を対象にしています。

## 1. 活動の特色

- ◆学校の要請に応じて、できる人が、できる時に、できることを支援します。
- ◆他人から強制されるのではなく、自発的意思によって行われます。
- ◆先生や子どもたちと一緒に活動し、子ども達の学習を手助けする活動です。
- ◆ボランティア自身の経験やこれまで学んだ日本語教育を活かす活動です。
- ◆この活動は、SSLのクレジットが取得できます。

## 2. 活動のねらい

- 日本語学校で学んだ経験を活かし、学校の教育活動に関わることで、多様な体験、経験の機会が増えたり、ボランティア自身の規範意識やコミュニケーション能力の向上につながったりします。
- お兄さん、お姉さんの存在であるボランティアが、子ども達の学習を、先生の指示に従ってお手伝いをするにより、子どもの学習への取り組みを助けます。

## 3. ボランティア活動心得

- ①学習支援ボランティアの立場を理解し、無理なく、計画的に、担当する学年・クラスの先生と協力して、子ども達の学習の支援を行います。
- ②先生の指示に従い、活動内容、子どもが望むことや目指すことを理解したうえで始めましょう。
- ③最後まで責任を持って取り組み、決められたことはしっかり守りましょう。
- ④子どもの知り得た情報やプライバシーを守りましょう。
- ⑤相手に対して「やってあげる」ではなく、自分が「学ぶ」という姿勢で活動しましょう。
- ⑥自分の体調管理と安全に心がけ、無理せずにできることから取り組みましょう。
- ⑦ワシントン日本語学校の卒業生であることを、常に意識して行動しましょう。
- ⑧来校したら、学習支援ボランティア出席名簿にチェックしてから活動場所に移動しましょう。

## 4. 活動内容

学習支援ボランティアは、専門的知識や技能が必要な時もありますが、高校まで学んだ日本語教育を活かす場でもあり、子ども達と明るく元気に接してもらうことが一番大切です。

### 1) 【学習支援活動】担任の先生に従って活動しましょう。

- (例) ・国語(音読、漢字の練習、ワークシート記入、読み聞かせ等の学習補助)
- |                          |              |
|--------------------------|--------------|
| ・算数・数学(計算、文章問題、作図等の学習補助) | ・昼休みの安全・遊び補助 |
| ・社会(地理、歴史など学習補助)         | ・その他         |
| ・理科(実験補助、実験用具の準備など)      |              |

## 5. 具体的な活動の心得

いよいよ活動が始まります。気をつけてほしいことがありますので、よく読んでください。  
自分自身も楽しい活動となるよう頑張ってください。

- ① 自分より、下の子ども達の中で過ごすことになります。自分の過去、小学生を振り返ってどんなことが思い出されるでしょうか。
- ② 楽しかったり、悲しかったり、頭にきたり、うれしかったり、いろいろなことがあった小学生の時期、友だちや先生などいろいろな人が周りにいたことでしょう。今度はあなたがその「人」になります。
- ③ 小さい子ども達は、あなたたちはとても大きく、頼もしい存在だと映るでしょう。将来あんなふう  
に大人になろうと思いついてください。
- ④ 出来るだけ丁寧に話しかけてみましょう。自分から名前を告げることも忘れずにしましょう。
- ⑤ 活動が終わったら、「がんばったね」「またあそぼうね」とあいさつや言葉がけをしてみましょう。

○子どもたちからどんな反応が返ってくるか？ 楽しみにがんばってみましょう。

## 6. ボランティア受け入れ手順等

- ① 受け入れ窓口・・・ワシントン日本語学校事務局で受付します。
- ② 担当者・・・校長、教頭、教職員、事務職員
- ③ ボランティアの種類・・・担当するクラスの先生のお手伝い（学習補助等）
- ④ 受け入れ対象者・・・本校高等部2年卒業生
- ⑤ 受付方法

卒業を前にボランティアを募集します。「学生ボランティア活動申込書」（別添1）を記入の上  
担任を通して、事務局に提出してください。

その後、希望を申し出る人は、ホームページ掲載の「学生ボランティア活動申込書」に記入の上  
直接事務局にE-Mailにて送ってください。

- ⑥ 受け入れ確認・・・応募者の中から、学生ボランティアの活動内容を理解した人を登録します。
- ⑦ 活動時間と学年

登録した希望時間と学年を調整した「活動依頼書」（別添2）を、事前にE-Mail等で連絡します。  
上記活動について先生の指示に従って実施します。活動終了後、次回の日時の確認と「学生ボラン  
ティアの参活動依頼書」を渡します。

「学生ボランティアの活動依頼書」

- 活動時間・・・2時間を単位に、該当する学年の授業の補助を行う。
- 活動学年・・・事前に希望した学年を優先的に配置するが、もし一任してもらえるのであれば、学校  
の決めた学年と教科の補助を行ってもらう。

- ⑧ 休む時、終了する時

※予定していた日に、病気その他の事情で都合が悪くなった場合は、下記に連絡して下さい。

また、ボランティア活動を事情により終了する場合も同じです。

OTEL 301-962-7410（事務局）240-704-3939（SR校職員室） ○ E-Mail [wjls@wjls.org](mailto:wjls@wjls.org)

7. 学生ボランティア活動申込書（別添1）

（様式1）

年 月 日

学生ボランティア活動申込書

ワシントン日本語学校長 様

私は、学習支援ボランティアとして活動を希望致します。健康・安全には、十分注意して日本語学校の子も達のために、有意義な活動となるよう責任をもって取り組みます。

学年 組 氏名	学年 組 氏名 ( )
保護者氏名	氏名 ( )
希望時間・学年	時 分 ~ 時 分 ( ) 校時 ~ ( ) 校時 小学部 ( 年 ) 中学部 ( 年 ) 一任
希望（得意）教科	
希望の動機	

8. 学生ボランティア活動依頼書（別添2）

（様式2）

年 月 日

学生ボランティア活動依頼書

ワシントン日本語学校長 森 宏介

生徒氏名	氏名 ( )
月 日 (曜)	月 日 ( )
時間・学年・担任	時 分 ~ 時 分 ( ) 校時 ~ ( ) 校時 小学部 ( 年 組 ) 担任 ( )
連絡事項	

備考 ※この活動は、SSLのクレジットが取得できません。

(様式1)

年 月 日

学生ボランティア活動申込書 提出用

ワシントン日本語学校長 様

私は、学習支援ボランティアとして活動を希望致します。健康・安全には、十分注意して日本語学校の子どものために、有意義な活動となるよう責任をもって取り組みます。

学年 組 氏名	学年 組 氏名 ( )
保護者氏名	氏名 ( )
希望時間・学年	時 分 ~ 時 分 ( ) 校時 ~ ( ) 校時 小学部 ( 年) 中学部 ( 年) 一任
希望(得意)教科	
希望の動機	

備考

※予定していた日に 病気その他の事情で都合が悪くなった場合は、下記に連絡ください。

ワシントン日本語学校SR校内職員室 (土曜日のみ) 電話 240-704-3939

ワシントン日本語学校事務局 (火曜日~金曜日) 電話 301-962-7410

E-mail [wjls@wjls.org](mailto:wjls@wjls.org)

(様式2)

年 月 日

## 学生ボランティア活動依頼書

ワシントン日本語学校長 森 宏介

生徒氏名	氏名 ( )
月 日 (曜)	月 日 ( )
時間・学年・担任	時 分 ~ 時 分 ( ) 校時 ~ ( ) 校時 小学部 ( 年 組) 担任 ( )
連絡事項	

※予定していた日に 病気その他の事情で都合が悪くなった場合は、下記に連絡ください。

ワシントン日本語学校SR校内職員室 (土曜日のみ) 電話 240-704-3939

ワシントン日本語学校事務局 (火曜日~金曜日) 電話 301-962-7410

E-mail [wjls@wjls.org](mailto:wjls@wjls.org)